お手入れについて

スクリーン面に汚れが生じた場合は、水を含ませたやわらかい布を十分に絞り拭き取ってください。 その後、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。

(汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、十分に絞り拭き取ってください。) 必ず洗剤は水を含ませた布で完全に拭き取ってください。

ベンジン・シンナー等の油性のものや、硬い物を使用した場合、生地の破損の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

故障かな?と思ったら

修理が必要な場合は販売店または営業担当者までご連絡ください。

廃棄

この製品を廃棄するときは専門業者にご依頼ください。また、廃棄業者にこの「取扱説明書」もご提示ください。

主要部品の材質

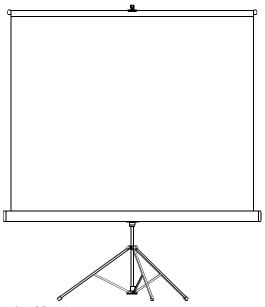
・スクリーン面	塩化ビニール樹脂
・スクリーン本体 ケース ・支柱 ・脚部	鉄

取扱説明書について

この「取扱説明書」を汚されたり、紛失された場合は、販売店までご連絡いただき、内容を確認の上、ご請求ください。 この製品を譲渡される場合は、必ず次の所有者にこの説明書を添付して譲渡してください。

取扱説明書

モバイルスクリーン三脚タイプ



この度はお買い上げいただきありがとうございます。

安全に使用していただく図記号の説明

ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。 この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品に おいても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの

↑ 記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。



記号は行為を指示することを表しています。

「取扱説明書」を混同して使用しないでください。



- 1. 設置する場所の水平を確認し、必ず平らな場所に設置してください。転倒の危険があります。
- 2. 設置時、天金具に吊りカンが確実に掛かっていることを確認してください。脱落の危険があります。





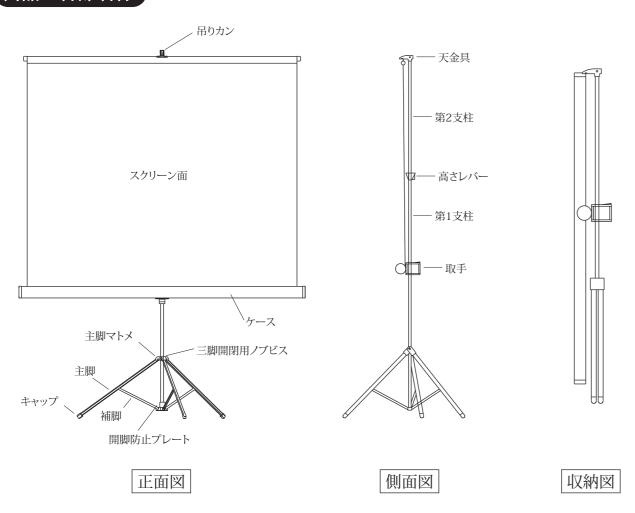
- 1. 部品、製品を分解しないでください。 脱落の危険があります。
- 2. スクリーン背面左下にDangerマークが現れましたら、それ以上は引き出さないでください。 破損する危険があります。
- 3. 三脚・支柱にぶらさがったり、物を掛けたりしないでください。また、無理な力を加えないでください。 破損する危険があります。





- 1. スクリーン面を昇降させる際には、周囲を確認してから操作してください。 スクリーン面が人や物に接触する可能性があり危険です。
- 2. 使用後は必ずスクリーン面をケースに収納してください。 長期間使用した状態で放置すると、スクリーン面の品質を損なうことがあります。

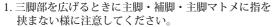
商品の各部名称



(1) 三脚部を開く

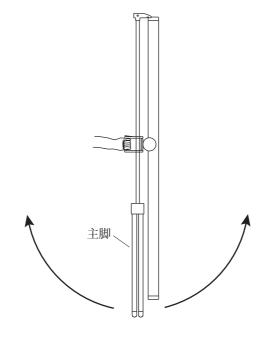
- 三脚開閉用ノブビスを緩め、スクリーン本体を床より持ち上げ、
- 主脚を開脚防止プレートから1本ずつはずして広げてください。
- 三脚部を広げたら、平らな水平面に設置し、三脚開閉用ノブビスを締めます。







- 2. 設置するときには、三脚部が完全に広がった状態まで 広げてください。十分に広げないで設置すると不安定 になり、転倒しケガの原因となります。
- 3. 主脚が開閉防止プレートから外れると、三脚部が 勢いよく開くことがあります。周囲の人や物に 接触しない様に注意してください。

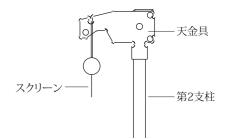


(2) ケースを回転させ、スクリーンを天金具に吊り下げる (ここからの作業は背面側から行ってください。)

第2支柱をしっかりと持ってから、高さレバーを押し、第2支柱を5cm程上げ、 ケースとのかみ合わせを外してください。

続いてケースを左へ回転させて水平にし、スクリーン面を引き上げ、吊りカンを 天金具の溝に引っ掛けてください。

※高さレバーを押している間はロックが解除され第2支柱を動かすことが出来ます。



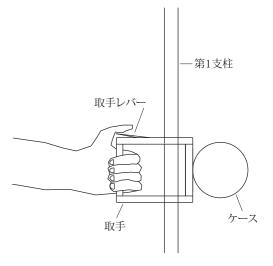
(3) スクリーンを引き出す

取手レバーを押さえて、スクリーン本体の位置を決めてから高さレバーを押し、 第2支柱を動かしてスクリーン面の高さを調整してください。





- 1. スクリーン面の背面左下にDangerマークが現れたら それ以上は引き出さないでください。
- 2. 第2支柱を操作するときは、しっかりとその支柱を持って ゆっくりと操作してください。落下・ケガの恐れがあります。



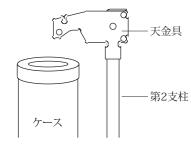
(4) スクリーンを収納する

第2支柱をしっかり握り、高さレバーを押してゆっくりと降ろしてください。 次に吊りカンを天金具より外し、スクリーンをケースに収納してください。 取手レバーでケースの高さを調整して、ケースを右に回転させ、 天金具でケースを固定してください。





- 1. スクリーン面を収納する際は、ゆっくりとケースに 収納してください。故障・破損の原因になります。
- 2. スクリーン面を収納する際は、必ず吊りカンを持って収納 してください。ケガの原因になります。



(5) 三脚を閉じる

三脚開閉用ノブビスを緩め、スクリーン本体を床より持ち上げて、主脚を開脚防止プレートにはめ込みます。 全ての主脚をはめたら開閉用ノブビスを締めて固定します。

